

学年だより（さくらぐみ）



《1月のねらい》冬の自然に触れ戸外遊びを楽しみ、気候に合わせた
過ごし方を身に付ける

《1月のうた》 線路は続くよどこまでも



《12月の様子》

寒さに負けず、園庭で鉄棒や縄跳びに挑戦したり、鬼ごっこやボール遊びで体をたくさん動かしていた子どもたち。そんな中、発表会でお父さん、お母さんに見てもらうことを楽しみにしながら、メロディオン、歌、カスタネット、そして踊りに練習に一生懸命取り組んでいました。メロディオンやカスタネットでは、2クラスで合わせていき、音が少しずつ揃っていくと、「みんなで合わせると、音が大きいね」と一体感を感じることが出来ました。発表会当日は、大きな舞台や、たくさんのお客さんにドキドキしながらも、見てもらうことを楽しみに、自分の出番を待っていました。お家の方々からの温かい眼差しの中、笑顔で堂々と踊る姿は立派で、子どもたちの成長を感じました。友だちと協力して一つのことをやり遂げる達成感を経験し、団結力が強くなった2学期でした。おもちゃつきでも「よいしょ、よいしょ」とついている友だちを応援したり、力を合わせて、丸い形を整え、クラスに飾る鏡もちを作りました。3学期も、様々な活動を通し、友だちと仲良く、元気に過ごしていきたいと思えます。ご協力ありがとうございました。よいお年をお迎え下さい。

★美術～チョキチョキシルエット～★

はさみを使うことにわくわくし、何を作るのか楽しみにしてた子どもたち。「そばみたい!」と細くしたり、はさみを左右に動かしてジグザグにしたりと、黒い画用紙を色々な型に切っていました。

した。はさみを丁寧に使い、たくさん切った後は、出来た型をよく見て、「タコみたい!」「恐竜の口になるよ」と、想像を膨らませながら、白い画用紙に貼っていき、思い思いに出来上がった作品を「これ、何に見える?」と見せ合い、楽しんでいた子どもたちでした。

★ぬいさし～サンタのブーツ～

針と糸を使ってブーツを作る事を話すと、ブーツの色を決めなが「早くぬいさししたいな～」と楽しみにしている声が聞こえてきました。ご飯を食べた後に毛糸でばってん結びや玉結びの練習をしてから始めたぬいさしでは、真剣に針の使い方を聞き、やる気いっぱいな子どもたち。ブーツの色に合う糸を自分で考えて選び、糸通しに苦戦しながらも諦めずに何度も挑戦すると、「やったー!できた!」と喜ぶ姿がありました。並み縫いも、真つすぐ細かい縫い目になるように一針一針丁寧に進めていき、最後に金色のリボンを穴に通して自分で付けると色とりどりの可愛いブーツが完成しました。

★折り紙製作～サンタクロース～★

クリスマス話をすると、「12月24日の夜にサンタが来るよ!」と答えたり、どんな物をお願いしたのかを嬉しそうに教えてくれました。以前にも折ったアイスクリーム折りでサンタを作ると伝えると、「折り方わかるよ!」と自信を持って思い出しながら折ろうとする姿がありました。線にぴったり合わせて折るととんがった帽子ができること知り、真剣な表情で一つ一つ丁寧に折っていました。出来上がったサンタを友だちと笑顔で見せ合い、クリスマスの日を心待ちにしているさくら組さんでした。

★そよ風文庫★

「しんせつなともだち」「ラチとらいおん」